



Daiki Axis Co.,Ltd.

株式会社 ダイキアキシス

<https://daiki-axis.com/スタンダード市場<コード:4245>>

【松山本社】〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号

TEL089-927-2222代 FAX089-927-3335

【東京本社】〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋8F

TEL03-5823-3737代 FAX03-5821-3377



問い合わせ方法・各事業所の最新情報は、こちらでご確認いただけます。

当社製品（浄化槽など）に関するお問い合わせ先

お客様窓口 [生産統括部 品質管理課]

〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号 FAX 089-927-1973

0120-171893 受付時間/9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

安全に関するご注意

当社製品の設置工事や使用方法、維持管理などについては、付属の要領書、説明書等に詳しく記載されています。これらをよくお読みのうえ、正しく設置や使用、管理を行ってください。

本カタログの記載内容に関する留意事項

改良のため、予告なく製品の仕様や形状、色などを変更する場合があります。ご了承ください。



株式会社ダイキアキシスプラスチック製
浄化槽の品質マネジメントシステムは松山
本社および研究開発センター・松山工場・
津島工場・信州工場・福島工場において、
ISO9001の認証を受けています。

A-011E/S2000

2025年1月作成

PROTECT×CHANGE
Daiki O
AXIS

そうだ！
ダイキアキシスなら
できるかも

きれいな地球と心地よい暮らしのために。

ENVIRONMENTAL PRODUCT GUIDE

[環境関連製品案内]

2025

PROTECT×CHANGE

環境を守る。未来を変える。

Contents

03 ~

■生活排水処理関連製品[浄化槽]

- 03 XJ型[5~10人槽]
XC型[5~10人槽]
XF型[5~10人槽]
- 04 DSJ型[5~10人槽]
DCX2型[12~50人槽]
GA型[51~280人槽]
- 05 DCW型[51~1,500人槽]
RBC型[51~500人槽]
RBC2型[251~4,000人槽]
FBF型[51~2,675人槽]
- 06 FCF型[51~2,330人槽]
FN2F型[51~1,864人槽]
RC造浄化槽(現場打ち)[51人槽~]
循環式トイレ排水再利用装置 バイオセルサーキット

07 ~

■住環境改善関連製品

- 07 ディスポーザ排水処理システム
DAC2-S型/DDY-K型/DDY-S型
- 08 除菌・消臭剤 アクアダッシュ
- 09 地下水飲料化システム

10 ~

■産業排水処理関連製品

- 10 膜分離型産業排水処理装置 スーパーコムスター SC型
揺動床式排水処理システム VCH型/VCJ型
- 11 流動床式排水処理システム コアリアクター
OPA型/OPA2型/OP型/AP型/MP型/SR型
- 12 小規模産業排水処理装置 SYX型/SYZ型
- 13 特殊排水処理システム
人工透析排水処理装置 CT型/SCT型/NT型/XCT型
省エネルギー型蒸発濃縮装置
生ゴミ処理システム NS型
最終処分場浸出水処理システム
- 16 排水再利用システム
中水道システム
リネン排水再利用システム

17

■地域集落排水処理/リース製品

- 17 地域集落排水処理
農業集落排水処理施設
漁業集落排水処理施設
コミュニティ・プラント
マンホールポンプ
リース製品
仮設排水処理装置

[資料]

- 18 建築用途別処理対象人員算定基準<浄化槽用>

環境機器関連事業 environmental facilities business

半世紀を超える実績と確かな技術で
美しい水環境と快適な生活環境を創造していきます。

真の“環境創造開発型企業”を目指して

1972年のストックホルム“人間環境宣言”からほぼ半世紀。環境ビジネスは近年、ようやく日の目を見る段階になったと言えます。当社の環境機器関連事業においてコアとなっている「水処理」に関する技術や実績は、1960年代から積み重ねたもので、それは今後ますます人類にとって、地球にとってなくてはならない重要なものになると考えています。これからも「水」にかかわる事業を軸として、自然と人に優しい快適な生活環境の創造に貢献していける企業グループへの成長を目指し、コーポレートスローガン“PROTECT×CHANGE”のもと、真の“環境創造開発型企業”と呼んでいただける日を迎えるまで挑戦を続けます。



研究・分析
STUDY & ANALYZE



計画
PROJECT



環境アセスメント
ENVIRONMENTAL ASSESSMENT



設計
PLAN



製造
MANUFACTURE



施工
CONSTRUCT

維持管理
MAINTENANCE

安心と信頼の一貫したシステムとサービスで総合的な事業展開。グローバル化も加速。

ダイキアクシスは、業界に先駆けて家庭用浄化槽にFRP(繊維強化プラスチック)を採用して以来、排水処理において、環境アセスメントから装置の設計、施工、維持管理まで、安心と信頼の一貫したシステムとサービスで総合的な事業展開を行っています。近年は上水事業拡充の他、アジア圏を中心とした海外にグループ会社や工場、協力会社を置いて、グローバル化も加速させています。

生活排水処理関連製品 living drainage processing product

高度処理タイプ 窒素除去型浄化槽 XJ型

横向流夾雑物除去接触ろ床循環方式 [5～10人槽]

XJ型は窒素除去型として好評をいただいていたXH型のリファイン製品で、一次処理は維持管理性に定評のある当社オリジナルの“横向流夾雑物除去槽”を踏襲したシンプルで高効率な設計です。二次処理の接触ろ床 방식을改良することで、今まで以上に安定した処理性能を発揮。また、バルブを2つだけにすることで逆洗の作業を直感的に行える構造にしました。外槽は無害で軽量のポリプロピレン（PP）製※を継承し、省エネ仕様のプロワを採用するなど、環境にも十分配慮しました。

※5・7人槽

放流水質

■ BOD	20mg/ℓ以下
■ COD	30mg/ℓ以下
■ T-N	20mg/ℓ以下
■ SS	20mg/ℓ以下

環境配慮型
浄化槽
適合機種NEW
PRODUCTS建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品
全浄協登録品/FRP評定取得品

高度処理タイプ 窒素除去型浄化槽 XC型

嫌気ろ床担体流動循環方式 [5～10人槽]

XC型は水質規制が厳しい地域向けの高度処理タイプです。クラス最小レベルのボディは全高が1,580mm※で、そのうえ流入管と放流管の落差が50mm（10人槽のみ100mm）、エア配管を1本にするなど、施工性にもこだわった製品です。担体流動方式を採用し、独自の大型担体を使うことで、優れたメンテナンス性を持ちながら、安定した高性能を発揮し、より高度な環境保全に貢献します。

※マンホール含む

放流水質

■ BOD	10mg/ℓ以下
■ COD	20mg/ℓ以下
■ T-N	10mg/ℓ以下
■ SS	10mg/ℓ以下

環境配慮型
浄化槽
適合機種建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品
全浄協登録品/FRP評定取得品
(5・7人槽)

高度処理タイプ 窒素・リン除去型浄化槽 XF型

嫌気ろ床担体流動循環方式にリン除去装置を加えた方式 [5～10人槽]

XF型に採用されているPAC（ポリ塩化アルミニウム）によるリン除去法は、他の排水処理装置で実績のあるシンプルかつ確実な処理方式です。浄化槽本体に接続した“リン除去装置”（右下）でPACを注入して反応物を生成し、それを分離することで汚水中からリンを除去します。リン除去装置と浄化槽本体との接続はオールインワンの専用キットで対応。本体も全高が低いコンパクト設計のうえ、一口プロワで施工が簡単です。主なランニングコストは、電気代と補充用のPAC代だけです。で安価です。

放流水質

■ BOD	10mg/ℓ以下
■ COD	20mg/ℓ以下
■ T-N	10mg/ℓ以下
■ T-P	1 mg/ℓ以下
■ SS	10mg/ℓ以下

環境配慮型
浄化槽
適合機種

リン除去装置

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品
全浄協登録品/FRP評定取得品
(5・7人槽)

高度処理タイプ ディスポーザ対応型浄化槽 DSJ型

流量調整型固液分離嫌気ろ床担体流動循環方式 [5～10人槽]

面倒な生ゴミ処分から解放してくれて、便利で清潔な暮らしを約束するキッチンの新定番“ディスポーザ”。DSJ型はその破碎生ゴミが入ったディスポーザ排水と生活排水を合わせて処理できる**業界唯一**の戸建用浄化槽です。T-N（全窒素）まで除去できる高度処理タイプで、しかもコンパクト設計。もちろん、厳しい浄化槽試験をクリアして、性能評価・認定を取得しています。

注）ディスポーザの単独設置は条例などで禁止されています。

放流水質

■ BOD	15mg/ℓ以下
■ T-N	20mg/ℓ以下
■ SS	20mg/ℓ以下

環境配慮型
浄化槽
適合機種

(5・7人槽)

ディスポーザ
排水が処理
できる戸建用
浄化槽は
DSJ型
だけ！建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品
FRP評定取得品 (5・7人槽)

高度処理タイプ 窒素除去型浄化槽 DCX2型

分離嫌気ろ床担体流動方式 [12～50人槽]

DCX2型は窒素除去機能付きで、厳しい水質規制に対応しています。プロワの消費電力を当社従来品比で約50％に削減し、環境に優しい省エネ性能を実現しました。コンパクト設計によって本体重量を大幅に軽量化したうえ、エア配管を1本にすることによって、施工性にも優れています。バルブが2つだけのシンプル設計のうえ、前処理に沈殿分離槽を採用しているので、保守点検や清掃が容易です。

放流水質

■ BOD	20mg/ℓ以下
■ COD	30mg/ℓ以下
■ T-N	20mg/ℓ以下
■ SS	20mg/ℓ以下

環境配慮型
浄化槽
適合機種

(25人槽除く)



建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

ベーシックタイプ BOD除去型浄化槽 GA型

固液分離担体流動生物ろ過循環方式 [51～280人槽]

GA型は当社では初めての51人槽以上にカプセルタイプを採用した浄化槽です。円筒タイプとは異なり、計画生産が可能で、短納期の要望に対応※できます。大量の微生物を保持できる当社オリジナルの大型担体を使用し、高い浄化能力を持っています。また、従来の同等処理性能品（円筒タイプ）に比べて、全高が460mmも低くなり、設置の自由度を高めながら、掘削土量も約30％削減できるなど、施工性が大幅に向上しています。

※在庫状況によっては、
ご要望に沿えない場合もあります。

放流水質

■ BOD	20mg/ℓ以下
■ COD	30mg/ℓ以下
■ SS	20mg/ℓ以下
■ n-Hex	20mg/ℓ以下



微生物が付着した担体

〈全人槽〉
カプセル
タイプ

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

生活排水処理関連製品 living drainage processing product

ベーシックタイプ BOD除去型浄化槽 DCW型

固液分離型流量調整担体流動生物ろ過循環方式 [51～1,500人槽]

DCW型はコンパクト化と省エネに加え、メンテナンス性まで考えた合理的かつシンプルな設計の浄化槽です。処理の最初に固液分離を行って汚泥を確実に濃縮・貯留し、流量調整部を設けることによって水量変動を緩和し、処理水質の安定化を図りました。A3型（槽配列）は流入管底GL-1,050mm（かさ上げ300mm含む）まで原水ポンプ槽の設置が不要です。機器類を必要最低限まで絞り込み、維持管理作業を省力化。固液分離方式を採用することで、保守点検頻度が3カ月に1回、汚泥引抜きが半年に1回にでき、ランニングコストが非常に安価です。

放流水質

■ BOD	20mg/ℓ以下
■ SS	15mg/ℓ以下
■ n-Hex	3mg/ℓ以下



建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

ベーシックタイプ BOD除去型浄化槽 RBC型/RBC2型

流量調整担体流動生物ろ過方式 [RBC型:51～500人槽/RBC2型:251～4,000人槽]

RBC型は一本槽で280人（56㎡/日）まで対応できるコンパクトな浄化槽です。合わせて、流入管底GL-1,600mm（かさ上げ300mm含む）までなら原水ポンプ槽の設置が不要で、今まで諦めていたような狭小スペースでも設置が可能になりました。スクリーン目詰まりや、担体流出が起きない構造にするなど、運転リスク軽減も十分に考慮。また、機器数を抑えることで必然的に故障や消耗品点数を少なくして、ランニングコスト低減にも一役買っています。RBC2型はRBC型を二基、並列に繋いだような構造です。流入水量が少ない場合は、一系統のみの運転に切り替えられるので、設計水量と実水量の差が大きくなり易い大規模施設向けの省エネ仕様となっています。



放流水質

■ BOD	15mg/ℓ以下
■ COD	30mg/ℓ以下
■ SS	15mg/ℓ以下
■ n-Hex(RBC2)	20mg/ℓ以下

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

膜分離高度処理タイプ BOD除去型浄化槽 FBF型

膜分離活性汚泥方式 [51～2,675人槽]

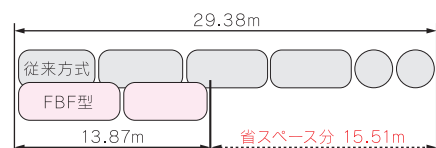
FBF型は、中空糸膜ろ過を採用した浄化槽で、物理的処理によって水質が安定した清澄な処理水が得られます。膜分離は汚泥の沈降性を問わないうえ、汚泥濃度を高く維持することができるので高負荷運転が可能になり、格段に槽のコンパクト化が図れ、工事費を削減できます。汚泥管理も容易です。定期的な膜交換が必要ですが、その費用を加えても平均的なランニングコストは安価にできます。



放流水質

■ BOD	10mg/ℓ以下
■ COD	15mg/ℓ以下
■ SS	5mg/ℓ以下
■ n-Hex	5mg/ℓ以下

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品



[例:300人槽/住宅/流量調整比1.5の場合]

*中空糸膜ろ過の原理については、P.10「スーパーコミスター」の項でご確認いただけます。

膜分離高度処理タイプ 窒素・リン除去型浄化槽 FCF型/FN2F型

凝集剤添加膜分離活性汚泥方式 [FCF型:51～2,330人槽/FN2F型:51～1,864人槽]

FCF型、FN2F型は、水質規制が厳しい地域向けの窒素・リン除去型浄化槽です。中空糸膜ろ過の採用で、水質が安定した清澄な処理水が得られるうえ、汚泥管理も容易。また、非常にコンパクトに設計できるので、工事費用が抑えられます。薬品補充や定期的な膜交換が必要ですが、その費用を加えても平均的なランニングコストは安価にできます。

FCF型:放流水質

■ BOD	5mg/ℓ以下
■ COD	10mg/ℓ以下
■ T-N	20mg/ℓ以下
■ T-P	1mg/ℓ以下
■ SS	5mg/ℓ以下
■ n-Hex	3mg/ℓ以下

FN2F型:放流水質

■ BOD	5mg/ℓ以下
■ COD	10mg/ℓ以下
■ T-N	10mg/ℓ以下
■ T-P	0.5mg/ℓ以下
■ SS	5mg/ℓ以下
■ n-Hex	5mg/ℓ以下



建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

ベーシックタイプ/膜分離高度処理タイプ BOD除去型/窒素・リン除去型浄化槽 RC造浄化槽(現場打ち)

[51人槽～]

浄化槽の躯体をRC（鉄筋コンクリート）構造とするもので、施設用途や水質規制などにマッチする最適な処理方式を選択します。設置場所のスペースや形状に合わせてフレキシブルに設計できます。対処人員は51人以上の中規模施設から、10,000人を超えるような大規模施設まで対応可能です。また、設置形態も立地条件や景観に合わせて地上型、半地下型、地下型からお選びいただけます。



ゴルフ場[香川県] 処理水量 95㎡/日(全地下型)

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定品

対応機種

- RBCR型（～10,000人槽）性能:RBC型に同じ。
- FBR型（～12,000人槽）性能:FBF型に同じ。
- FCR型（～12,000人槽）性能:FCF型に同じ。
- FN2R型（～12,000人槽）性能:FN2F型に同じ。

循環式トイレ排水再利用装置 バイオシエルサーキット

担体流動+三次処理方式

“バイオシエルサーキット”は、トイレ排水を生物処理により、無臭で透明感のある水に浄化し、再利用水としてトイレ洗浄水に利用する循環型の排水処理装置です。トイレ用の水道を引くことができず、本来なら汲み取り式を選ぶを得ない場所でも、快適な水洗トイレ環境を提供できます。また、一般的な浄化槽と同じ処理方式なので、維持管理も簡単で、余分な手間もかかりません。

※本処理装置は放流をしないので、浄化槽法の適用外になります。

処理水質と適用条件

- 処理水質: BOD 5mg/ℓ以下
- 機種: 使用回数が60・120・200回/日の3タイプ
※200回を超える場合は個別設計となります。
- 適用条件: 水洗トイレ設備は別途設計が必要。

富士山五合目トイレ[山梨県]
処理水量138㎡/日(地下型)

ディスポーザ排水処理システム

“便利”も“清潔”もあなたの想像以上。合わせて環境にも優しい。

ディスポーザは、調理で発生する生ゴミを安全に破砕し、通常のキッチン排水と混ぜて排水管に排出できます。シンク下に取り付けてスイッチひとつで簡単に処理でき、不快なニオイや汚れも無くなるので、キッチンがとても清潔になります。合わせてゴミ出しの手間が減り、家事の負担が軽くなります。便利で清潔な生活を実現させながら、環境にも優しい水循環の手助けができます。



ディスポーザ本体

■ディスポーザ設置のメリット

- ①不快なニオイや汚れ
虫の発生を抑えます
- ②煩しい生ゴミ保管が不要
- ③ゴミ処分負荷が減るので、
環境にも優しい



ご注意！

ディスポーザの
単独設置は
条例などで禁止
されています。

ディスポーザを取り付ける際は、必ず専用の排水処理システムも設置しなければなりません。破砕生ゴミが混ざったディスポーザ排水は、通常のキッチン排水よりも汚れの負荷量が大きいため、そのまま浄化槽や下水道に流せないためです。

DAC2-S型〈下水道地域タイプ〉

担体流動・好気可溶化方式〔11～5,000人槽〕

- 平成25年3月版「下水道のためのディスポーザ排水処理システム性能基準(案)」/「JSWAS K-18」適合・認証品
- 適合評価番号:DS-TR-009 製品認証番号:DT0415/DT0515

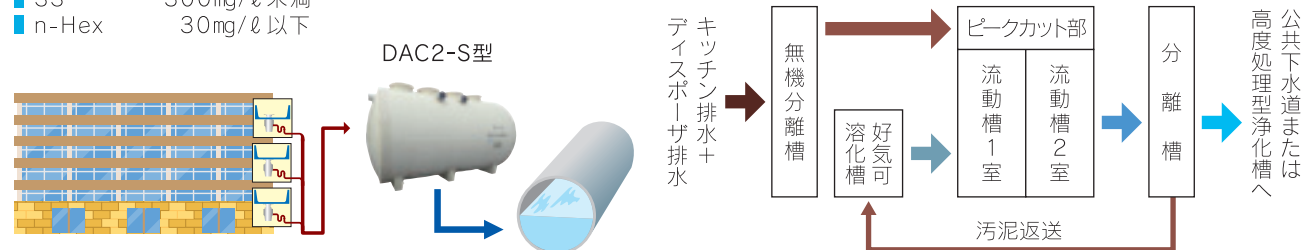
当社最新のディスポーザ排水処理システムDAC2-S型(集合住宅用)は、数多くの実績から得たデータとノウハウによって、前モデルの処理フローと配管系統の見直しを行い、槽容量を大幅に削減し、**業界最小クラス**を実現しました。工場生産のFRP製円筒タイプと現場打ちのRC造タイプのどちらでも対応できますので、様々な敷地条件に対して柔軟に対応できます。



▲DAC2-S型

放流水質

- BOD 300mg/ℓ未満
- SS 300mg/ℓ未満
- n-Hex 30mg/ℓ以下



ディスポーザ排水処理システムの適合評価基準と当社適合機種について

(公社)日本下水道協会が定めるディスポーザ排水処理システムの適合評価基準は、平成25年3月版、平成16年3月版、平成13年3月版の三種類があり、どの基準を採用するかは、下水道を管轄する自治体によって異なりますので、当社営業担当者にご相談のうえ、機種選定をしていただきますようお願いいたします。なお、設置にあたっては、当該自治体への設置申請も必要となります。

種別	平成16年3月基準(案)対応品		平成25年3月基準(案)対応品		
	型式	評価番号	型式	評価番号	認証番号*
戸建住宅用	DAM型	13-DIS-001	DDY-K型	DS-TR-004	DT0415
集合住宅用	DAM-S型	13-DIS-002	DDY-S型	DS-TR-005	DT0415
			DAC2-S型	DS-TR-009	DT0515

*日本下水道協会規格「JSWAS K-18」に適合した製品認証(製造・販売認証)

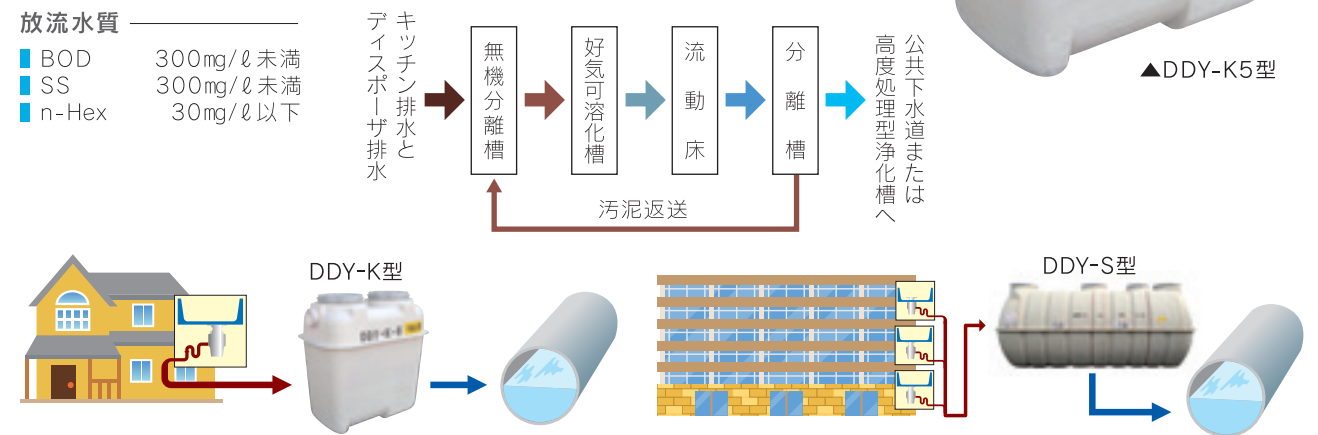
■各基準の詳細や関連情報につきましても、お気軽にお問い合わせください。 ■上記に示すとおり、当社では戸建住宅用の排水処理システムもラインアップしております。

DDY-K型/DDY-S型〈下水道地域タイプ〉

好気可溶化担体流動方式〔5～3,000人槽〕

- 平成25年3月版「下水道のためのディスポーザ排水処理システム性能基準(案)」/「JSWAS K-18」適合・認証品
- 適合評価番号:DDY-K型/DS-TR-004
DDY-S型/DS-TR-005

DDY-K型(戸建住宅用)・DDY-S型(集合住宅用)は下水道が整備されている地域用のディスポーザ排水処理システムです。日本下水道協会が定めた規格適合評価をクリアした製品で、製品認証(JSWAS K-18)も取得していますので、安心してご使用いただけます。また、全槽でばっ気することによって、硫化水素などの悪臭の発生を抑制しています。



▲DDY-K5型

除菌・消臭剤 アクアダッシュ〈業務用〉

気になる菌とニオイを速効クリア!エタノールと二酸化塩素で強力に除菌と消臭を行います。

除菌・消臭剤アクアダッシュはインフルエンザウイルスA型やノロウイルス、O-157などの除菌と同時にタバコ・ペット・トイレなどの気になるニオイをすばやく、強力に消して清々しい空間をつくります。業務用として、ホテルや旅館などの宿泊施設の他、高齢者福祉施設やオフィス、レンタカー、中古車などにお使いいただいています。

特長

- 主成分エタノールの除菌効果と二酸化塩素の酸化分解効果のダブル効果で強力に除菌・消臭を行います。
- 酸素の酸化分解力による除菌・消臭のため、不快な塩素臭が発生しません。水系の他社製品に比べて乾燥速度が速いうえ、完全乾燥後はほぼ無臭です。
- 配合成分は人体に優しい安全性の高い成分ですので、安心してお使いいただけます。



*容器やラベル等は、予告なく変更される場合があります。



除菌対象

大腸菌(O-157)、白癬(はくせん)菌、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、インフルエンザウイルスA型(H1N1)、ノロウイルスなど

消臭対象

タバコ臭・トイレ臭・ペット臭・汗臭・カビ臭・各種腐敗臭など

性状および内容量

- 主成分:エタノール
- 外観:無色、アルコール臭(完全乾燥後はほぼ無臭)
- pH:弱アルカリ性
- 内容量:20ℓ、10ℓ、4ℓ、500ml

住環境改善関連製品 living environmental improvement product

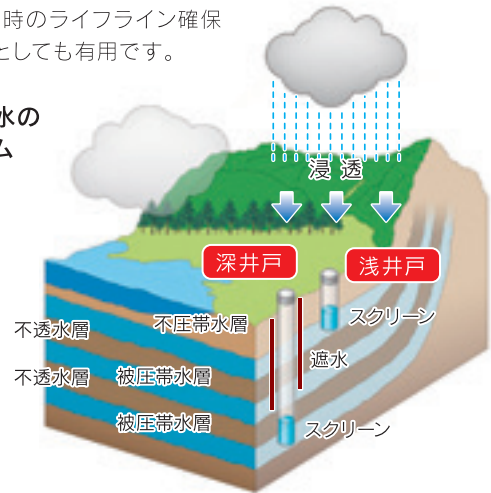
地下水飲料化システム

経費節減と災害・渇水対策を実現する安全性の高いろ過システム。

上質な天然水を使って、飲料水を安くご提供。

地下水飲料化システムは、水質が安定した地下水を汲み上げ、安全かつ安価な飲料水を提供する専用水道です。本システムの導入は、緊急時のライフライン確保や渇水対策としても有効です。

■地下水取水のメカニズム



推奨設置施設

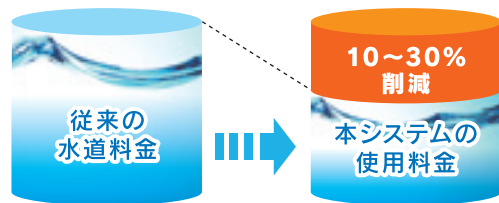
■ 病院、福祉施設、食品工場、商業施設、スポーツジム、学校法人施設、ホテル、等

コストメリット

現在の水道料金から本システムの使用料を差し引いた金額が、お客様のコストメリットとなります。本システムの導入によって、水道料金が10～30%程度削減可能です。

※削減率は地下水の水質やシステムの内容によって異なります。

コスト削減効果



契約方法〈エスコ:Energy Service Company〉

本システムの設置費用および、運転費用は全て当社が負担いたします。お客様はシステムの使用料を使用水量に応じて（＝従量制）、毎月当社にお支払いいただきます。



食肉加工場[千葉県] 1,700m³/日 造水プラント（RO膜ろ過）

特長

- 上水道の代わりに本システムで浄化した地下水を利用することで、水道料金を大幅に低減できます。使用する地下水の水質に応じた適切なシステムをご提案します。
※井戸および機器設置場所は、お客様にご提供いたします。
- 災害時に上水道が寸断された際、復旧までのライフラインとしての活躍も期待できます。過去の災害例では、井戸の破損はほとんど見られません。また、渇水による給水制限時にも、安定した水量確保ができます。
- 24時間全自動運転を行いながら、動作状況やシステム異常、水質異常を遠隔監視します。異常を検知すると断水防止のために自動で上水道に切り替わります。

システム詳細

井戸で汲み上げた地下水を飲用や食品加工用に適した安全な水に浄化処理し、お客様の建物内へ供給します。原水水質に応じた最適なろ過方式を選択してご提案いたします。

バイオろ過装置

薬品を使わず、地下水に含まれる鉄、マンガン、アンモニア態窒素を生物処理によって除去します。次亜塩素による酸化処理を行わないため、消毒副産物“クロラミン”が発生しません。



中空糸膜（UF膜）による高度処理

高度な中空糸膜（UF膜）ろ過により、0-157などの大腸菌、レジオネラ菌といった細菌類や塩素耐性のあるクリプトスポリジウムなどを除去し、安全な水を供給できます。

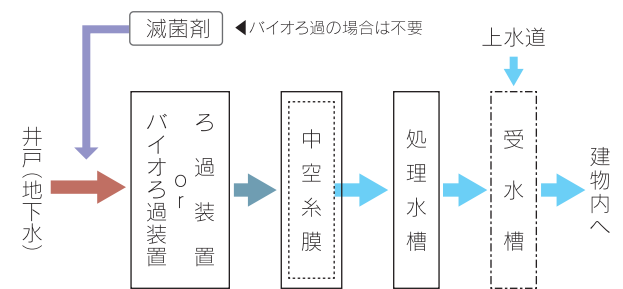


中空糸膜ろ過の原理



中空糸膜（UF膜）ろ過ユニット

■フローシート（例）



※受水槽はお客様の設備となります。

産業排水処理関連製品 industrial waste water treatment product

膜分離型産業排水処理装置 スーパーコムスター SC型

膜分離活性汚泥方式：中空糸膜ろ過〔外圧式〕

1994年に誕生した信頼のロングセラー。最新のSADF膜の採用でさらに進化。



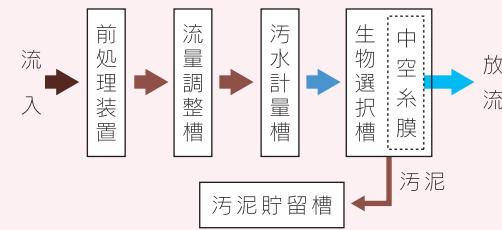
中空糸膜（SADF膜）

“スーパーコムスター”SC型の発売は1994年。業界に先駆けて中空糸膜ろ過を採用した産業排水処理装置の超ロングセラー品です。処理の基本プロセスは、物理的に活性汚泥を分離するもので、本体がとてもコンパクトで設置スペースを小さくできるうえに処理性能に優れ、安定して清澄な処理水を得ることができます。また、バルキングなど、汚泥によるトラブルも心配ありません。

特長

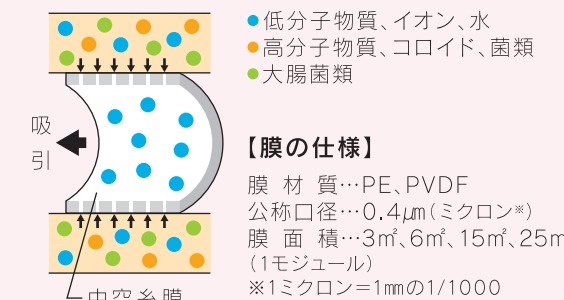
- 10,000mg/ℓ程度の高BOD排水も処理できます。
- 常時安定した処理水質が得られます。
- 活性汚泥の管理が簡単なので維持管理が容易です。

■フローシート



調味料製造工場[愛媛県] 処理水量 100m³/日

■中空糸膜ろ過〔外圧式〕の原理



揺動床式排水処理システム VCH型/VCJ型

揺動床式活性汚泥処理方式/揺動床式生物膜処理方式

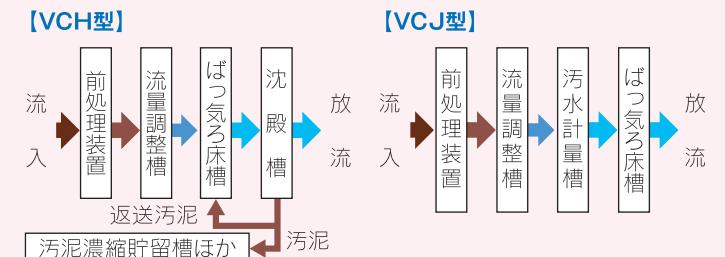
高効率の食物連鎖作用で汚泥発生量が激減。

VCH型/VCJ型は、ばっ気ろ槽に汚泥の固着性が極めて高いひも状の特殊材“バイオフィリンジ”を浸漬しており、これによって、高負荷運転と汚泥減容化を実現しています。VCH型は活性汚泥と生物膜を併用して、高度な処理水質を維持しながら汚泥減容化を達成しています。VCJ型は除害処理向けで、汚泥の引き抜きゼロが可能なので、汚泥処分費用の負担を下げて、利益確保に貢献できます。既存施設の改造の場合でも、処理能力を強化しながら汚泥を減らすことが可能です。

特長

- VCH型は高効率の食物連鎖作用で、汚泥発生量が従来の1/3～1/10に抑えられます。
- VCJ型は汚泥引き抜きゼロ※が可能で、※水質など諸条件によって引き抜きが必要になる場合があります。
- BOD容積負荷が高いので、設置面積を少なくできます。
- 汚泥の沈降性に優れ、バルキングも起こりにくいので、維持管理が容易です。

■フローシート



ひも状ろ材に付着した微生物群

産業排水処理関連製品 industrial waste water treatment product

流動床式排水処理システム コアリアクター シリーズ

コストと水質に応じた最適な処理システムを提案。

コアリアクターシリーズは、高性能な担体による流動床方式の採用により、高負荷運転が可能で、維持管理も容易な厨房・食品加工施設の有機系排水処理装置です。流入水質・処理水質に応じた最適なシステムを提案し、お客様のイニシャルコスト・ランニングコストを抑えます。



使用担体例



食品加工排水/鹿島食品[鹿児島] 処理水量 300m³/日



厨房排水/中央合同庁舎[東京都] 処理水量 130m³/日

[高濃度油分除去型] 流動床式除害処理システム OPA型/OPA2型 担体流動+活性汚泥方式

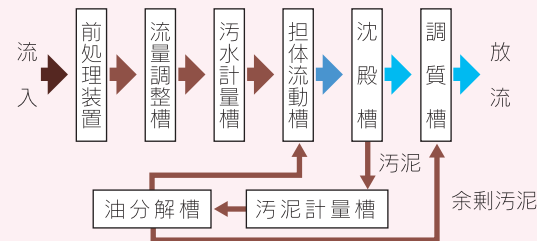
OPA型は、油分の多い有機系排水を下水排除基準値にまで処理する除害処理装置です。流動担体と活性汚泥を組み合わせ、それぞれの特長をベストマッチさせた処理フロー(特許登録番号: 6366638号)で、これまでにない安定した油分除去性能を発揮します。汚泥発生量が少なく、汚泥と処理水を混ぜて排出することで、汚泥引抜きが可能*です。土着の油分解菌を有効活用することで、油分解菌や酵素などの薬品は必要ありません。“油吸着槽”を組み込むことによって、さらに機能強化したのがOPA2型です。

*水質などの諸条件によって可不可が決まります。

特長

- 効率的に油を分解するので、処理槽がとてもコンパクト。
- 油分解菌や酵素などを使わないうえ、油分離槽と加圧浮上装置が不要なので、抜群のコストメリットを実現します。

■フローシート<OPA型>



流動床式除害処理システム OP型 担体流動+油分解菌

OP型は、油分の多い排水を油分解菌を使って処理するとともに、微生物を多く保持できる高効率な担体流動処理によって汚泥の発生量の大幅削減が可能です。汚泥処分費の削減でランニングコストを低くできます。

特長

- 採用している円筒形の高性能担体は生物保持能力に優れ、高負荷処理ができるので、コンパクトな設計が可能です。
- 優れた油分解菌の使用により、除去能力が飛躍的に高く、面倒な浮上油分の引き抜き作業が必要ないので、日常管理が容易です。

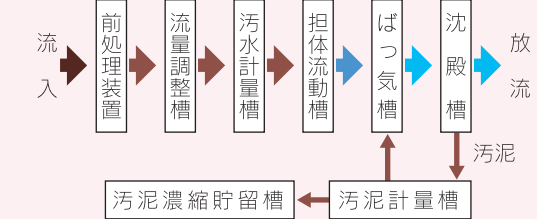
流動床式活性汚泥処理システム AP型 担体流動+活性汚泥方式

担体流動と活性汚泥を組み合わせたハイブリッド処理の産業排水処理装置です。高負荷条件で担体に付着させた豊富な生物膜で効率的に処理を行ったあと、活性汚泥によって汚濁物質を分解しつつ、細かなSS分も吸着させる処理を行います。

特長

- 生物処理槽の容量が従来方式の1/2~1/3になります。
- 良好な汚泥の凝集性、沈降性によって、高度な処理水質を実現しながら、汚泥発生率も低く抑え、コスト削減に貢献します。

■フローシート



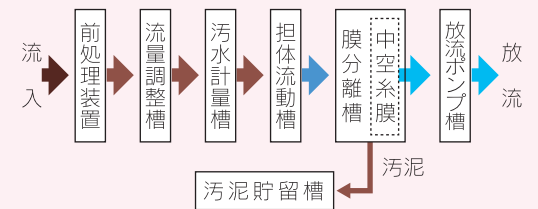
流動床式膜分離システム MP型 担体流動+膜分離方式

高性能担体を用いた担体流動と膜分離をハイブリッド化することで、高負荷・高品質処理を実現しながら、汚泥発生率も抑えることができる画期的な産業排水処理システムです。

特長

- 生物処理槽の容量が従来方式の1/3~1/4になります。
- 中空糸膜による物理的ろ過で、透明な処理水が得られます。

■フローシート



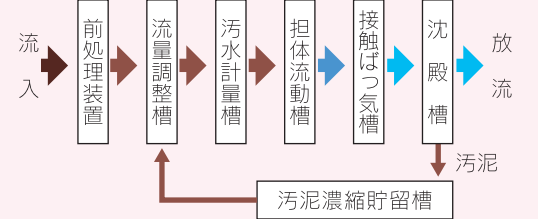
流動床式接触ばっ気システム SR型 担体流動+接触ばっ気方式

担体流動と接触ばっ気のハイブリッド型で、安定した処理水質が得られます。活性汚泥を用いないため、バルキングの心配がなく維持管理が容易で、汚泥発生率も低く抑えることができます。

特長

- 生物膜法のための処理となるので、活性汚泥のような難しい汚泥管理を行う必要がありません。
- 担体流動槽で発生した汚泥を接触ばっ気槽で消化することで、汚泥発生率を低く抑えることができます。

■フローシート



*コアリアクターシリーズのフローシートはそれぞれ基本的なもので、諸条件に応じて変わる場合があります。

小規模産業排水処理装置 SYX型/SYZ型

好気酸化+接触酸化方式/好気酸化方式

中小企業のサステナビリティや地産地消を後押し。

今までありそうで無かった、排水量の少ない小規模食品関連工場などの有機系排水を処理するのに適した産業排水処理装置です。工場の運営において、「現在の排水処理に不安がある」、「近隣から排水についてのクレームがある」などの問題解決や、「行政から水質改善の指導があり、将来の排水処理規制に備えておきたい」といったご要望にお応えできます。



特長

- 二槽式の生物反応槽によって、安定した処理水が得られ、汚泥発生率も低く抑えることができます。
- 汚泥の濃度管理が不要なため、維持管理が容易です。



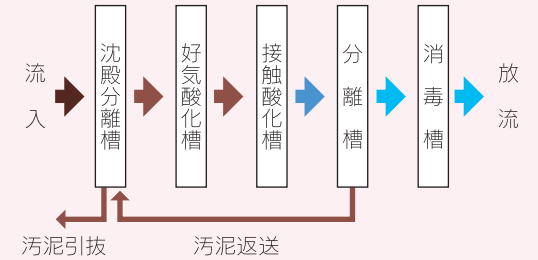
【SYZ型 施工例】
ミドリムシ培養排液洗浄水処理[愛媛県] 処理水量 5.0m³/日

■仕様

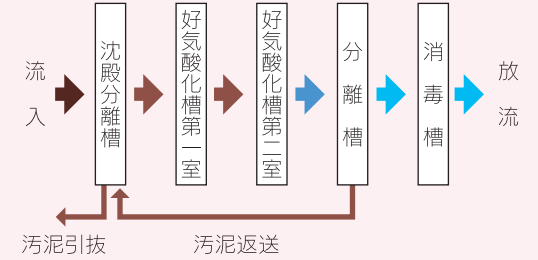
	流入水質	最大処理水量	放流水質
SYX型	BOD ~1000mg/ℓ	2.7~8.9m³/日	BOD 20mg/ℓ 以下
SYZ型	BOD ~2000mg/ℓ	1.8~5.9m³/日	BOD 120mg/ℓ 以下

* 流入水のBOD値によって処理水量が変わります。

■フローシート<SYX型>



■フローシート<SYZ型>



産業排水処理関連製品 industrial waste water treatment product

特殊排水処理システム

一般的な食品工場などの産業排水だけでなく、人工透析排水や生物処理ができないほど高濃度の産業廃水や廃液、最終処分場浸出水といった特殊な排水についても数多くの実績があります。前例のない処理特性が不明な排水でも、研究開発部門で分析や実験を行い、最適解のシステムをご提案いたします。

人工透析排水処理装置

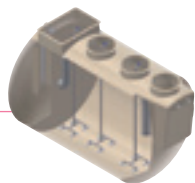
環境へのリスク低減と経済性を両立させたコンパクトかつ高性能・高効率な専用システム。

人工透析排水はBOD値が高く、汚濁負荷の確実な軽減処理が不可欠です。当社は医療施設用として、流動床方式で汚泥が発生しない経済性に優れた下水道放流タイプの『CT型』や、膜ろ過によって清澄な処理水が得られる河川放流タイプの『SCT型』など、諸条件に応じた最適なシステムをご提案します。近年増加している在宅血液透析に対応して、住宅用の『XCT型』もラインアップしています。

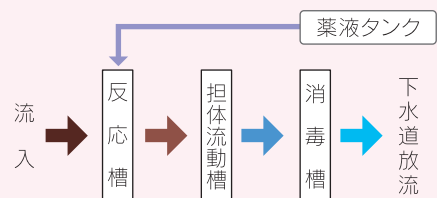
医療施設用(病院血液透析)

下水道放流タイプ CT型

流動床方式
処理水質/BOD:600mg/ℓ以下



■フローシート



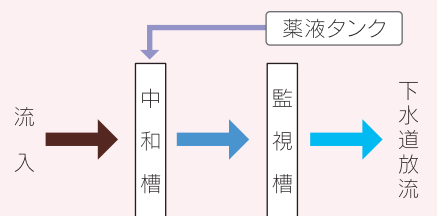
CT型施工例〔東京都〕

医療施設用(病院血液透析)

pH中和タイプ NT型

薬液注入方式
処理水質/pH:5~9

■フローシート



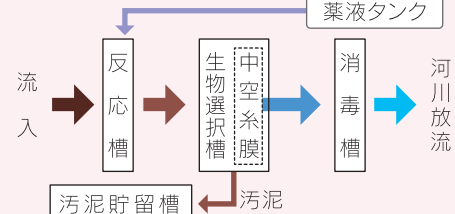
医療施設用(病院血液透析)

河川放流タイプ SCT型

中空糸膜(外圧式)処理方式
処理水質/BOD:20mg/ℓ以下



■フローシート



SCT型施工例〔愛媛県〕

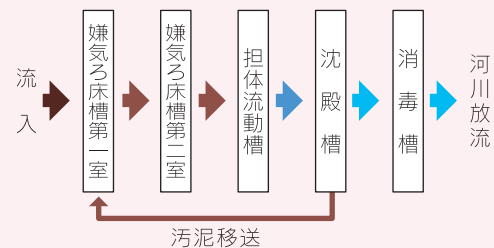
住宅用(在宅血液透析)

河川放流タイプ XCT型

流動床方式
処理水質/BOD:20mg/ℓ以下



■フローシート

高濃度廃水・廃液を減容化して
処分費用のローコスト化を実現できます。

蒸発や蒸留などで濃縮する技術は古くからありますが、エネルギーを大量に消費するため、環境性と経済性の両面から、積極的に利用されていませんでした。

ダイキアクシスの『省エネルギー型蒸発濃縮装置』は、エネルギー効率を大幅に高めた**多重効用蒸発システム(MEES)**を採用することで、経済性の面から生物分解できない廃液の減容化や、生物処理などの水処理システムとの組み合わせにより、高濃度の産業廃水・廃液を放流基準にまで処理することも可能になります。

主な用途

各種工場排水からの水・有価物回収、廃液の減容化など、様々な分野においてご利用いただけます。

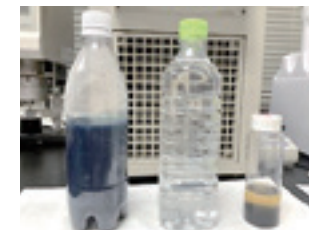
例えば、食品工場では製造工程排水とは別に、量は少ないけれども高濃度で生物処理が困難な濃厚廃液が発生するケースが多くあります。これらは一般的に廃棄物処理業者に委託処理を依頼しているケースが多いようですが、処分費が高額になるのが常です。仮に他の排水と混ぜて処理しても、汚泥の処分量を増やすこととなります。

こういった濃厚廃液が出る施設に本装置を導入すると、外注処分費を1/10~1/20以下に削減することが可能となります。

■蒸発濃縮装置の適用例

- 黒液、パルプ廃液の濃縮
- 油含有廃液の脱水
- 焼酎廃液、発酵廃液の濃縮
- 各種高塩分濃度廃水の脱塩
- 各種高濃度有機・無機工業廃液の減容化

インキ廃水の処理例



左から：原液/処理水/濃縮水

高塩分原皮処理廃水の処理例



原液

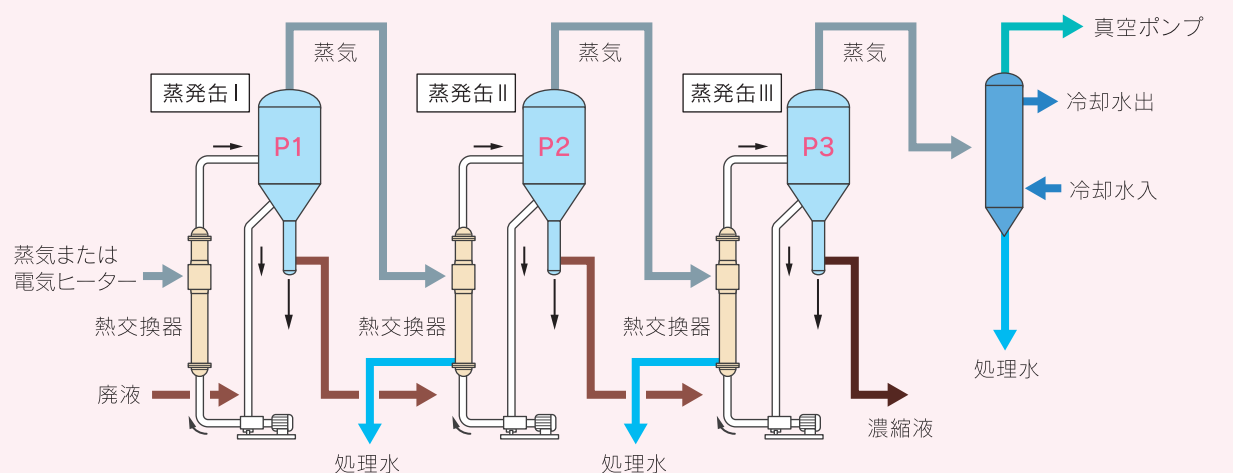


処理水



回収塩

■多重効用蒸発濃縮システムフローイメージ [例：三重効用]



テスト機をご用意できます

廃水・廃液の組成が不明なものに関しては、最適なシステムを設計するために実際の廃水・廃液サンプルを使って試験を行う必要があります。実際に本装置を試用されたい場合は、テスト機をご用意できます。

産業排水処理関連製品 industrial waste water treatment product

生ゴミ処理システム NS型 生物処理方式

生ゴミの処分費用が不要になるとともに
厨房衛生の向上が図れます。

生ゴミ処理システムNS型は、厨房で発生する生ゴミを専用の
粉碎処理機で粉碎して排水処理施設へ移送し、生ゴミを消滅
させてしまうシステムです。
排水処理施設に移送した生ゴミを厨房排水と合わせて微生物
の力で分解して下水道放流基準値以下に処理しますので、生
ゴミの廃棄処分とその費用が不要になります。

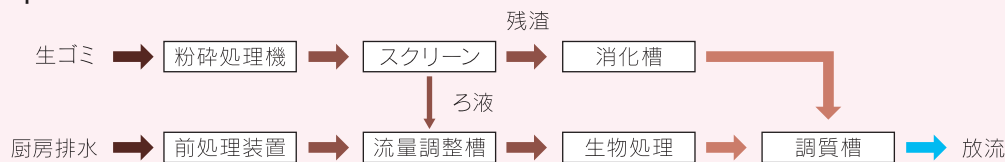
特長

- 産業廃棄物としての生ゴミの処分費が不要になります。
- 厨房内に生ゴミを貯めないで衛生的です。ゴミ出し作業も無くなります。
- 粉碎処理機は自動運転で生ゴミを粉碎～移送するので手間がかかりません。

■ 用途・対応施設 ※直接、河川放流はできません。

放流先^{*}の下水道基準がBOD600mg/ℓ未満、SS600mg/ℓ未満、n-Hex30mg/ℓ以下の食品工場（惣菜、弁当、カット野菜、菓子等）、学校共同調理場（給食センター）、飲食店、ショッピングセンター 等 生ゴミが多量に発生する施設

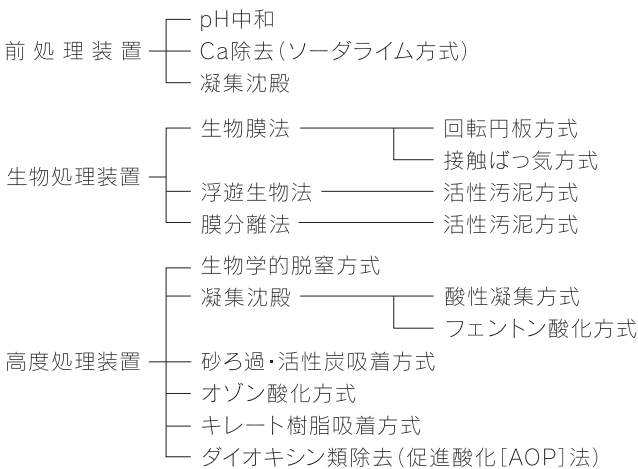
■ フローシート



最終処分場浸出水処理システム

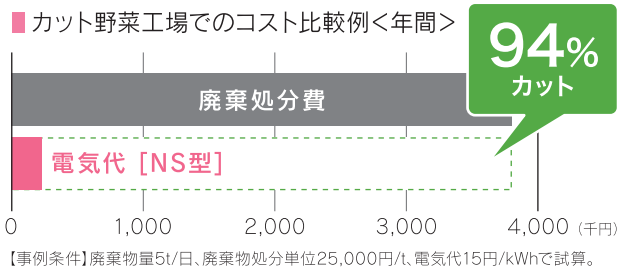
豊富な経験と優れた技術で
実情に応じた最適なシステムをご提案。

分別やリサイクルの普及、中間処理技術の向上などにより、ゴミの総出力は減少傾向にありますが、焼却残さや再資源化できない一般廃棄物、産業廃棄物の行き着く先である最終処分場の施設数や運用状況が社会的な重要課題であることは揺るぎません。当社は諸条件に適した処理法を組み合わせることによって、これら処分場の浸出水を浄化するシステムをご提案いたします。



廃棄野菜の粉碎処理室

排水処理装置



衣浦港3号地廃棄物最終処分場〔愛知県〕処理水量合計 1,760m³/日



北薩広域行政事務組合環境センター最終処分場〔鹿児島県〕処理水量100m³/日

排水再利用システム

環境や条件を満たしながら、
排水・雨水を再び生きた水に。

産業や文化の発展に伴って工業用水、生活水の使用量は年々増加傾向にあり、都市部や降雨量の少ない地域での水不足がクローズアップされています。当社では膜処理を中心とした排水再利用（中水道）装置を揃え、全国で実績を挙げています。

中水道システム

雑排水を処理し、主としてトイレ洗浄水として再利用するシステムです。当社において、産業排水処理や生活排水処理で数多くの実績を持つ中空糸膜を利用する膜分離方式をはじめ、環境条件に応じたシステムをご提案させていただきます。

膜分離方式

中空糸膜外圧式の“ウルトラサーキットシステム-3”など、ろ過膜の透過によって物理的に汚れを取り除く処理方式で、見た目にも清澄な処理水が得られる高度な浄化力を発揮します。

生物処理方式

生物膜ろ過方式を用いたコンパクトでランニングコストが低いシステムです。

土壌処理方式

生物処理した後に仕上げとして、土壌を用いるシステムです。土壌が持つ浄化力（微生物処理＋ろ過・吸着作用）によって効率よく、清澄な処理水が得られます。設置するには、広い面積が必要となりますが、管理が極めて簡単です。

リネン排水再利用システム

逆浸透膜で造り出す“純水”が
洗浄力をアップ。

リネン工場から排出される排水を再利用水“純水”に処理する専用システムです。生物処理の後、精密ろ過（MF）膜で細菌類、懸濁物質など0.2ミクロン以上の微粒子を除去。さらにイオンレベルでの分離が可能な逆浸透（RO）膜で塩分を取り除き、有機成分、無機成分、菌類などの不純物を含まない“純水”を造り上げます。洗剤の役目も果たす純水を利用することで、洗剤の使用量が抑えられます。

特長

- 純水自体が優れた洗剤の役目も果たすので、洗剤の使用量を30～50％程度削減できます。
- シリカなどの研磨剤を使用しないので、被洗物の寿命が長くなります。
- 洗浄力のアップにより、被洗物の白度が向上するうえ、非常にソフトな仕上がりになります。

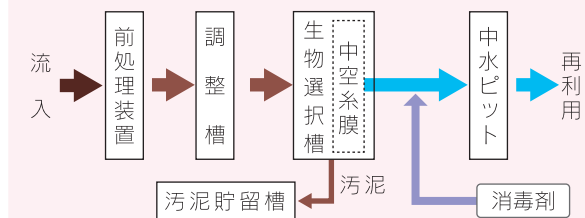


熊本県庁舎〔熊本県〕造水能力 115.6m³/日

■ 水質基準と再利用水との比較

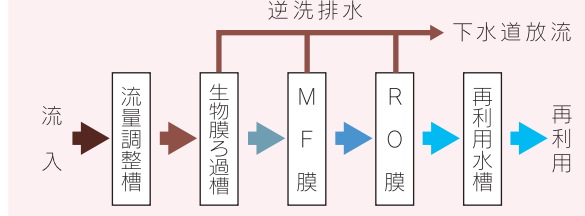
項目	原水 (平均)	再利用水 (平均)	東京都都市計画局の水質基準	福岡市雑用水の水質基準
pH	7.2	7.3	6.5～9.0	5.8～8.6
COD (mg/ℓ)	76	6	20以下	30以下
BOD (mg/ℓ)	150	2	10以下	—
ABS (mg/ℓ)	4.4	0.2以下	1以下	—
臭気	—	不快感なし	不快臭を発生しない	不快でないこと
色度 (度)	—	8	不快感を伴わない	—
濁度 (度)	—	1以下	10以下	—
鉄+マンガン (mg/ℓ)	—	0.1以下	0.5以下	—
残留塩素 (mg/ℓ)	—	0.2	—	—
大腸菌 (個/100ℓ)	—	検出せず	—	10以下

■ 膜分離方式（中空糸膜外圧式）フローシート



リネン工場〔神奈川県〕造水量 300m³/日

■ フローシート



地域集落排水処理 / リース製品 regional village waste water treatment / lease product

地域集落排水処理

美しい自然を守り、未来へと伝えるためにそれぞれの地域に合った施設提案を。

地域集落排水処理事業には、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、コミュニティ・プラント等があります。関係省庁の指導、協力を受けながら、豊富な実績で得た経験を計画、設計、施工の随所に生かします。

農業集落排水処理施設

事業振興地域内の農業集落を対象として整備するもので、所管省庁は農林水産省です。集落（1,000人程度）から管路で排出されるし尿、生活雑排水を処理する施設で、一般社団法人地域環境資源センターのJARUS型を使用しています。

【JARUS型：FRP製】S96型（沈殿分離＋接触ばっ気方式）

漁業集落排水処理施設

水産庁が所管する漁業集落環境整備事業のひとつとして整備する施設です。漁港や地先漁場として重要な周辺水域の浄化と集落の衛生的な生活環境をつくるため、集落各戸や漁港施設から発生するし尿や生活雑排水を管路によって集約し、まとめて処理を行います。当該地域の諸条件に合わせた設計、施工が可能です。

コミュニティ・プラント

環境省が所管し、一般廃棄物処理計画に従って市町村が設置する小規模な下水処理場です（法律上は、し尿処理施設）。計画処理人口は101人以上、3万人未満。対象地域の制限はありません。大規模な下水処理場に比べて、短期間で整備できるので、環境改善に対する地域住民のニーズに素早く対応できます。

マンホールポンプ

地方公共団体が管理する公共下水道や地域集落排水処理施設において、地形や高低差などの問題により、自然流下で排水できない汚水をマンホール内部に設置したポンプ設備によって圧送させるものです。近年、市町村が実施する小規模な下水処理事業の拡大に伴い、急速に普及が進んでいます。

リース製品

仮設排水処理装置 膜分離活性汚泥方式【生活排水/産業排水対応】

設備のブラッシュアップやリカバリーをサポート。

物件ごとのフロー設定が可能で、生活排水、産業排水のどちらでも対応できる仮設用の排水処理装置です。運用期間分のみの費用*でご利用いただけるリース契約となるので、ムダがありません。本体は工場生産品のFRP製円筒槽でユニット化されているうえ、コンパクトな地上設置仕様なので、据付も撤去もスピーディ。豊富な在庫で緊急時にも速やかに対応できます。また、膜分離活性汚泥法を採用することで、安定した処理性能を発揮しながら、処理水も極めて清澄です。

※リース費に維持管理費用（電気代、清掃費 等）は含まれていません。

主な適用・用途

- 既設排水処理設備（生活排水・産業排水）の機能強化・改修工事、流入水量増加対応、処理性能悪化時・故障時対応
- 災害時の応急対応（設備破損、仮設住宅 等）



桜江中央地区農業集落排水処理施設
〔島根県〕 処理水量 864m³/日



西沢町 阿那賀漁業集落排水処理施設
〔兵庫県〕 処理水量 267m³/日



魚島村コミュニティ・プラント
〔愛媛県〕 処理水量 190m³/日



涌谷町 上郡地区（農集排）4号中継ポンプ施設
〔宮城県〕 10ヶ所1.5～11.0kW



農業集落排水処理施設での使用例

【資料】

建築用途別 処理対象人員算定基準（JIS A 3302:2000）

当社ホームページ内の「処理対象人員算定シミュレーター」をお使いいただければ、数クリックで浄化槽の人員算定と機種選定が完了します。合わせて、算定結果をexcel形式でダウンロードいただけますので、お気軽にご活用ください。

■ シミュレーターへのアクセス
<https://daiki-axis.com/sim/>

アクシス 人員算定シミュレーター

検索



類用途別 番号		建築用途	処理対象人員		参考値		1日の排水 時間	
					合併処理対象 (算定単位当たり)			
			算定式	算定単位	汚水量	BOD		
1	集 会 場 施 設 関 係	イ 公会堂・集会場・劇場・ 演芸場・映画館	n=0.08A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	16 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	公会堂8 集会場8 劇場10 演芸場10 映画館12	
		ロ 競輪場・競馬場・競艇場	n=16C	n:人員(人) C ^(注1) :総便器数(個)	2,400 (ℓ/個・日)	260 (mg/ℓ)		
		ハ 観覧場・体育館	n=0.065A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	10 (ℓ/㎡・日)	260 (mg/ℓ)	15	
2	住 宅 施 設 関 係	イ 住宅	A≤130㎡ ^(注2) 130㎡ ^(注2) <A の場合 2世帯住宅の場合	n=5 n=7 n=10	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	1,000 (ℓ/戸・日) 1,400 (ℓ/戸・日) 2,000 (ℓ/戸・日) ^(注3)		
		ロ 共同住宅	n=0.05A	n:人員(人) ただし1戸当たりの nが、3.5人以下の場 合は1戸当たりのnを 3.5人または2人(1 戸が1居室 ^(注4) だけで 構成されている場合 に限り)とし、1戸当 たりのnが6人以上の 場合は1戸当たりのn を6人とする。 A:延べ面積(㎡)	10 (ℓ/㎡・日)	200 (mg/ℓ)	12	
		ハ 下宿・寄宿舎	n=0.07A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	14 (ℓ/㎡・日)	140 (mg/ℓ)	8	
		ニ 学校寄宿舎・老人ホーム・ 自衛隊キャンプ宿舎・費退施設	n=P	n:人員(人) P:定員(人)	200 (ℓ/人・日)	200 (mg/ℓ)	8 (風呂・トイレ・洗面)	
		イ ホテル・ 旅館	結婚式場または宴 会場をもつ場合 結婚式場または宴 会場をもたない場合	n=0.15A n=0.075A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	30 (ℓ/㎡・日) 30 (ℓ/㎡・日)	200 (mg/ℓ) 100 (mg/ℓ)	10
		ロ モーテル	n=5R	n:人員(人) R:客室数	1,000 (ℓ/室・日)	50(mg/ℓ)	10	
		ハ 簡易宿泊所・合宿所・ ユースホステル・青年の家	n=P	n:人員(人) P:定員(人)	200 (ℓ/人・日)	200(mg/ℓ)	8	
4	医 療 施 設 関 係	イ 病院・ 療養所・ 伝染病院	業務用厨房 設備または洗 濯設備を設 ける場合 業務用厨房 設備または洗 濯設備を設 けない場合	300床未満 の場合 300床以上 の場合	n=8B n=11.43(B- 300)+2,400 n=5B n=7.14(B- 300)+1,500	B×1,000 (ℓ/床・日) B×1,300 (ℓ/床・日) B×1,000 (ℓ/床・日) B×1,300 (ℓ/床・日)	320(mg/ℓ) 150(mg/ℓ)	12
		ロ 診療所・医院	n=0.19A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	25 (ℓ/㎡・日)	300(mg/ℓ)	8	
		イ 店舗・マーケット	n=0.075A		15 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)		
		ロ 百貨店	n=0.15A		30 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	8	
		ハ 飲食店	一般の場合 汚濁負荷の 高い場合 汚濁負荷の 低い場合	n=0.72A n=2.94A n=0.55A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	130 (ℓ/㎡・日) 260 (ℓ/㎡・日) 110 (ℓ/㎡・日)	220 (mg/ℓ) 450 (mg/ℓ) 200 (mg/ℓ)	8
ニ 喫茶店	n=0.80A			160 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	10		
6	娯 楽 施 設 関 係	イ 玉突場・卓球場	n=0.075A		15 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	8	
		ロ パチンコ店	n=0.11A		22 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	12	
		ハ 囲碁クラブ・マージャンクラブ	n=0.15A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	30 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	8	
		ニ ディスコ	n=0.50A		100 (ℓ/㎡・日)	150 (mg/ℓ)	6	
		ホ ゴルフ練習場	n=0.25S	n:人員(人) S:打席数(席)	50 (ℓ/席・日)	150 (mg/ℓ)	10	
		ハ ボレーイング場	n=2.50L	n:人員(人) L:レーン数(レーン)	500 (ℓ/レーン・日)	150 (mg/ℓ)	10	
		ト バットイング場	n=0.20S	n:人員(人) S:打席数(席)	40 (ℓ/席・日)	150 (mg/ℓ)	10	
		チ テニスコ ート	ナイター設備を 設ける場合 ナイター設備を 設けない場合	n=3S n=2S	n:人員(人) S:コート面数(面)	600 (ℓ/面・日) 400 (ℓ/面・日)	150 (mg/ℓ)	10
		リ 遊園地・海水浴場	n=16C	n:人員(人) C ^(注1) :総便器数(個)	2,400 (ℓ/個・日)	260 (mg/ℓ)	7	

類用途別 番号	用途別 番号	建築用途		処理対象人員		参考値		1日の排水 時間		
						合併処理対象 (算定単位当たり)				
						汚水量	BOD			
		算定式	算定単位							
6			ヌ プール・スケート場	$n=\frac{20C+120U}{8} \times L$	n:人員(人) C:大便器数(個) U: ^(注5) 小便器数(個) t:単位便器当たり 1日平均使用時間 (時間) t=1.0~2.0	—	150 (mg/ℓ)	10		
					ル キャンプ場	n=0.56P	n:人員(人) P:収容人員(人)	70 (ℓ/人・日)	320(mg/ℓ)	8
					ヲ ゴルフ場	n=21H	n:人員(人) H:ホール数(ホール)	250 (ℓ/人・日)	130(mg/ℓ)	10
7		イ	サービス エリア	一般部	n=3.60P	n:人員(人) P:駐車ます数(ます)	480 (ℓ/ます・日)	300(mg/ℓ)		
				便所	n=3.83P		510 (ℓ/ます・日)			
				売店なし/ パーキング エリア	n=2.55P		340 (ℓ/ます・日)			
				一般部	n=2.66P		180 (ℓ/ます・日)			
				売店	n=2.81P		190 (ℓ/ます・日)			
			□ 駐車場・自動車庫	$n=\frac{20C+120U}{8} \times L$	n:人員(人) C:大便器数(個) U: ^(注5) 小便器数(個) t:単位便器当たり 1日平均使用時間 (時間) t=0.4~2.0	—	—	12		
			ハ ガソリンスタンド	n=20	n:人員(人) 1営業所当たり	—	—	8		
8		イ	保育所・幼稚園・小学校・ 中学校	n=0.20P	n:人員(人) P:定員(人)	50 (ℓ/人・日)	180(mg/ℓ)	8		
			□ 高等学校・大学・各種学校	n=0.25P	n:人員(人) P:定員(人)	60 (ℓ/人・日)	180(mg/ℓ)	8		
			ハ 図書館	n=0.08A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	16 (ℓ/㎡・日)	150(mg/ℓ)	5		
9		イ	事務所	業務用厨房設備を 設ける場合	n=0.075A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	10 (ℓ/㎡・日)	200(mg/ℓ)	8	
				業務用厨房設備を 設けない場合	n=0.06A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	10 (ℓ/㎡・日)	200(mg/ℓ)		
10		イ	工場・作業所・ 研究所・ 試験所	業務用厨房設備を 設ける場合	n=0.75P	n:人員(人) P:定員(人)	100 (ℓ/人・日)	300(mg/ℓ)	工場・作業所 文書勤務無 8 文書勤務有 12~24 研究所・試験所8	
				業務用厨房設備を 設けない場合	n=0.30P	n:人員(人) P:定員(人)	60 (ℓ/人・日)	150(mg/ℓ)		
11	1以上の 用途に属 さない施設	イ	市場	n=0.02A	n:人員(人) A:延べ面積(㎡)	4.2 (ℓ/㎡・日)	200(mg/ℓ)	10		
			□ 公共浴場	n=0.17A	n:人員(人) C: ^(注1) 総便器数(個)	33 (ℓ/㎡・日)	50(mg/ℓ)	12		
		ハ	公共便所	n=16C	n:人員(人) C: ^(注1) 総便器数(個)	—	—	—		
			二	駅・バス ターミナル	P<100,000 の場合	n=0.008P	n:人員(人) P:乗降客数(人/日)	—	—	始発~最終
100,000≤P< 200,000の場合	n=0.010P									
200,000≤P の場合	n=0.013P									

注1 大便器数、小便器数および両用便器数を合計した便器数。
2 この値は、当該地域における住宅の一戸当たりの平均的な延べ面積に応じて、増減できるものとする。
3 合併処理対象で浴室及び台所が2つ以上ある場合。
4 居室とは、建築基準法による用語の定義でいう居室であって、居住、執務、作業、集会、娯楽その他これらに類する目的のために継続的に使用する室をいう。ただし、共同住宅における台所および食事室を除く。
5 女子専用便所にあつては、便器数のおおむね1/2を小便器とみなす。
※算定単位当たりの汚水量およびBOD濃度は、JIS A 3302で定められているものではありません。記載数値は参考とし、実際の算出は実状にあつた数値を採用してください。
※行政庁によっては、上表と異なる指導をする場合があります。